

博士人材追跡調査（平成27年度博士課程修了者_半年後）

Japan Doctoral Human Resource Profiling (JD-Pro)



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



***** 本調査のねらいと概要 *****

我が国では、毎年 15,000 人ほどが大学院の博士課程を修了していますが、他の先進諸国に比べ就業する場が限られ、専門性を生かしたキャリア形成が困難な状況となっています。科学技術・学術政策研究所（NISTEP）では、このような状況の改善を目指し、客観的根拠に基づく政策形成の実現に向けたエビデンスを構築するために、「博士人材追跡調査」を実施しています。

本調査は、平成27年度（2015年4月1日～2016年3月31日）に博士課程を修了した方全員（単位取得退学者を含む）を対象にしており、博士課程修了後の就業状況、研究状況、世帯状況などをお尋ねします。

本調査のご理解と御協力を、よろしくお願い申し上げます。

- ・本調査の集計結果の受取りを希望される方は、調査の末尾で受取り方法を指定してください。
- ・調査協力のための意見を広く求めます。調査の最後の設問にご記入ください。
- ・11月15日（火）までに御返送下さい。

■個人情報の取り扱いについて

（1）利用目的

本調査により回答いただいた個人情報を、以下のために利用します。

- i. 博士人材のキャリアの追跡
- ii. 博士人材の研究活動や職業等の状況に関する調査・分析・学術研究
- iii. 博士人材の研究活動や職業等の状況に関する統計の作成
- iv. 博士人材が活躍するための政策立案
- v. i から iv に関する各種調査、依頼、情報提供のための通信・連絡

※収集したデータは統計的に処理され、個人が特定されるような情報は一切公開されません。

（2）安全のための措置

文部科学省は、個人情報について、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律、その他関係する法令に基づき、適切に取り扱うものとし、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じるものとします。

（文部科学省科学技術・学術政策研究所 第1調査研究グループ）

※この調査は、NISTEP より委託を受けて株式会社インテージリサーチが実施しております。

あなたについて、お尋ねします。

Q1 あなたのお名前を漢字か英字のどちらかでお答えください。

氏名（漢字）	姓：（ ） 名：（ ）
氏名（英字）	First name：（ ） Middle name：（ ） Family name：（ ）

Q2 あなたの性別をお答えください。（回答は1つ）

1 男性	2 女性
------	------

Q3 あなたの生まれた年を西暦でお答えください。（回答は半角数字で入力）

西暦（ ）年

Q4 あなたの国籍・地域をお答えください。（回答は1つ）

1 日本	14 タイ
<北・中・南米>	15 インドネシア
2 アメリカ合衆国	16 ベトナム
3 カナダ	17 バングラディッシュ
4 ブラジル	18 マレーシア
5 北・中・南米その他	19 インド
<欧州(ヨーロッパ)>	20 アジアその他
6 フランス	<オセアニア>
7 ロシア	21 オーストラリア
8 ドイツ	22 オセアニアその他
9 イギリス	<アフリカ>
10 欧州（ヨーロッパ）その他	23 エジプト
<アジア>	24 ケニア
11 中国	25 アフリカその他
12 台湾	<その他>
13 韓国	26 その他 国名：（ ）

Q5 あなたが現在住んでいる国・地域をお答えください。(回答は1つ)

1 日本	14 タイ
<北・中・南米>	15 インドネシア
2 アメリカ合衆国	16 ベトナム
3 カナダ	17 バングラディッシュ
4 ブラジル	18 マレーシア
5 北・中・南米その他	19 インド
<欧州(ヨーロッパ)>	20 アジアその他
6 フランス	<オセアニア>
7 ロシア	21 オーストラリア
8 ドイツ	22 オセアニアその他
9 イギリス	<アフリカ>
10 欧州(ヨーロッパ) その他	23 エジプト
<アジア>	24 ケニア
11 中国	25 アフリカその他
12 台湾	<その他>
13 韓国	26 その他 国名:()

Q6 日本に在住している方にお尋ねします。現在のお住まいの都道府県を選択してください。(回答は1つ)

1 北海道	17 石川県	33 岡山県
2 青森県	18 福井県	34 広島県
3 岩手県	19 山梨県	35 山口県
4 宮城県	20 長野県	36 徳島県
5 秋田県	21 岐阜県	37 香川県
6 山形県	22 静岡県	38 愛媛県
7 福島県	23 愛知県	39 高知県
8 茨城県	24 三重県	40 福岡県
9 栃木県	25 滋賀県	41 佐賀県
10 群馬県	26 京都府	42 長崎県
11 埼玉県	27 大阪府	43 熊本県
12 千葉県	28 兵庫県	44 大分県
13 東京都	29 奈良県	45 宮崎県
14 神奈川県	30 和歌山県	46 鹿児島県
15 新潟県	31 鳥取県	47 沖縄県
16 富山県	32 島根県	

Q7 あなたが最もよく利用し、将来にわたり連絡可能な見込みのEメールアドレスをお答えください。
(回答は半角英数字で入力)

Eメールアドレス：

確認のため、再度メールアドレスをご入力ください。

Eメールアドレス：

博士課程について、お尋ねします。

Q8 あなたが修了した大学院(博士課程後期課程)の種別をお答えください。

- | | |
|------|------|
| 1 国立 | 3 私立 |
| 2 公立 | |

Q9 あなたが修了した大学院(博士課程後期課程)をお答えください。

博士課程後期

大学院名	
------	--

Q10 あなたが修了した研究科(博士課程後期)をお答えください。

博士課程後期

研究科名	
------	--

Q11 大学から博士課程まで、一貫して同じ大学(大学院)でしたか。(回答はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1 大学から博士課程まで同じ大学(大学院)だった |
| 2 修士から博士になる際に、違う大学(大学院)に進んだ |
| 3 学部から修士になる際に、違う大学(大学院)に進んだ |

Q12 博士課程在籍時のあなたの研究分野に最も近いものを、以下から1つお選びください。(回答は1つ)

<p><分類:理学></p> <p>1 数学</p> <p>2 情報科学</p> <p>3 物理</p> <p>4 化学</p> <p>5 生物</p> <p>6 地学</p> <p>7 その他理学 (分類不能を含む)</p> <p><分類:工学></p> <p>8 機械・船舶</p> <p>9 電気・通信</p> <p>10 土木・建築</p> <p>11 応用化学</p> <p>12 応用理学</p> <p>13 原子力</p> <p>14 材料</p> <p>15 繊維</p> <p>16 航空</p> <p>17 経営工学</p> <p>18 その他工学 (分類不能を含む)</p>	<p><分類:農学></p> <p>19 農学</p> <p>20 農芸化学</p> <p>21 農業工学</p> <p>22 農業経済</p> <p>23 林学</p> <p>24 林産学</p> <p>25 獣医・畜産</p> <p>26 水産</p> <p>27 その他農学 (分類不能を含む)</p> <p><分類:保健></p> <p>28 医学</p> <p>29 歯学</p> <p>30 薬学</p> <p>31 看護</p> <p>32 その他保健 (分類不能を含む)</p>	<p><分類:人文></p> <p>33 文学</p> <p>34 史学</p> <p>35 哲学</p> <p>36 その他人文 (分類不能を含む)</p> <p><分類:社会></p> <p>37 法学・政治</p> <p>38 商学・経済</p> <p>39 社会学</p> <p>40 その他社会 (分類不能を含む)</p> <p><分類:その他></p> <p>41 心理学</p> <p>42 家政</p> <p>43 教育</p> <p>44 芸術・その他</p> <p><不明></p> <p>45 不明</p>
--	---	--

Q13 2015年度に修了した大学院(博士課程後期)の在籍年月を西暦でお答えください。(回答は半角数字で入力)

西暦()年()月から
西暦()年()月まで

Q14 現在、博士号は取得していますか。(回答は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

Q15 博士号を取得した年月を西暦でお答えください。(回答は半角数字で入力)

西暦()年()月

Q16 博士課程に在籍する前に、社会人経験がありましたか。(回答は1つ)

※「社会人経験」とは、学校教育機関を一旦離れ、経常的な収入を得る仕事の経験等を指します。

1 ある 2 ない

「社会人経験」があるご回答の方にお尋ねします。

Q17 あなたが博士課程在籍中、その仕事は継続していましたか。(回答は1つ)

1 在職していた 3 辞めていた
2 休職していた 4 上記には当てはまらない

Q18 博士課程在籍までの最も主な社会人経験について、雇用先の経営組織をお答えください。(回答は1つ)

1 大学等 4 非営利団体(学校・行政等の公的機関等含む)
2 公的研究機関 5 個人事業主
3 民間企業 6 その他・無所属

Q19 博士課程在籍中、日本学術振興会の特別研究員に採用されていましたか。(回答は1つ)

1 応募していない 3 DC1に採用された
2 応募したが、採用されなかった 4 DC2に採用された

Q20 博士課程修了時に、返済義務のある奨学金・借入金の総額はいくらでしたか。学部、修士課程での借入等があれば、それらを含めた合計でお答えください。(回答は半角数字で入力)

奨学金・借入金がない場合は「0」を入力してください。

総額()万円

Q21 博士課程の学費免除はありましたか。(回答は1つ)

1 免除はなかった 3 全学免除された
2 一部免除された 4 おぼえていない、分からない

Q22 博士課程の学費で、免除になった金額の合計をお答えください。(回答は半角数字で入力)

年()万円

Q23 あなたが博士課程に進学した理由は何ですか。当てはまるものすべてを選択してください。(回答はいくつでも)

- 1 研究したい課題や問題意識があった
- 2 研究することに興味・関心があった
- 3 自分自身の能力や技能を高めることに関心があった
- 4 大学教員や研究者になるために必須だった
- 5 フェローシップ等が得られた
- 6 雇用先で勧められた、または雇用先で学位が必要だった
- 7 博士号を取れば、良い仕事や良い収入が期待できるから
- 8 尊敬している先輩や、目標となる人が進学しているから
- 9 親や指導教授等から進学をすすめられた
- 10 学生でいたかった、または学生という身分が必要であった
- 11 その他 具体的に：()

Q24 あなたは博士課程在籍中から現在までに、インターンシップの経験がありますか。(回答は1つ)

- 1 ある
- 2 ない

Q25 インターンシップ先の機関はどちらでしたか。(回答は1つ)

※複数のインターンシップ経験がある場合は、最も影響を受けたもの1つをお答え下さい。

- 1 大学等
- 2 公的研究機関
- 3 民間企業
- 4 非営利団体（学校・行政等の公的機関等含む）
- 5 個人事業主
- 6 その他・無所属

Q26 インターンシップ先を決めた理由は何ですか。当てはまるものをすべて選択してください。(回答はいくつでも)

- 1 その企業・大学等に就職するのに有利だと思った
- 2 将来の仕事・職業として関心があった
- 3 楽しそうだと感じた
- 4 通勤しやすい
- 5 報酬がもらえることに魅力を感じた
- 6 指導教授、先輩、親など、人にすすめられた
- 7 その他 具体的に：()

Q27 インターンシップ期間はおおよそどのくらいでしたか。(回答は1つ)

- 1 1日～1週間未満
- 2 1週間以上～1ヵ月未満
- 3 1ヵ月以上～3ヵ月未満
- 4 3ヵ月以上～半年未満
- 5 半年以上～1年未満
- 6 1年以上

Q28 大学院(修士～博士)の間に、3 ヶ月以上、海外の大学の研究室に在籍していたことがありますか。(回答は1つ)

※3ヵ月以上の海外大学研究室の在籍経験がある方は、具体的な期間をお答えください。

※複数回の経験がある方は、合計した期間でお答えください。

1 ある 在籍期間： ()年 ()ヵ月	2 ない
-----------------------	------

Q29 大学院博士課程に在籍中に、「博士課程教育リーディングプログラム」に所属していましたか。(回答は1つ)

※「博士課程教育リーディングプログラム」とは、平成23年度から実施されている国の事業で、優秀な学生を、俯瞰力と独創力を持ち、グローバルに活躍するリーダーへと導くため、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えた質の高い学位プログラムを構築・展開するための事業です。
【参考】http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/hakushikatei/1306945.htm

1 博士課程リーディングプログラムによる支援を受けた
2 博士課程リーディングプログラムの支援は受けていない
3 博士課程リーディングプログラムの支援をうけたかどうか、よくわからない

Q30 博士課程で経験した教育・研究指導、その他のプログラムに関し、あなたはどのように感じますか。(リーディングプログラム等を含みます。)(回答は1つ)

<教育・研究指導の質>		
1 とても良い	3 どちらともいえない	4 あまり良くない
2 まあ良い		5 全く良くない
<人的ネットワークの広がり、異分野との交流・協働>		
1 とても良い	3 どちらともいえない	4 あまり良くない
2 まあ良い		5 全く良くない
<キャリア開発支援や進路指導>		
1 とても良い	3 どちらともいえない	4 あまり良くない
2 まあ良い		5 全く良くない
<国際性の向上>		
1 とても良い	3 どちらともいえない	4 あまり良くない
2 まあ良い		5 全く良くない
<博士課程に関する全般的な満足度>		
1 とても良い	3 どちらともいえない	4 あまり良くない
2 まあ良い		5 全く良くない

仕事の状況について、お尋ねします。

Q31 あなたは現在、収入を伴う仕事をしていますか。最も当てはまるものを選んでください。自営業（個人経営の商店や農家など）の手伝いや内職、アルバイトも仕事に含めます。（回答は1つ）

1 おもに仕事をしている	5 仕事を探している
2 通学のかたわらに仕事をしている	6 通学
3 家事などのかたわらに仕事をしている	7 家事・育児等
4 仕事を休んでいる（育児休業中などで休職中）	8 その他（高齢など）

Q32 あなたの、収入をともなう最も主な仕事は何ですか。最も当てはまるものを1つを選んでください。休職中の方は、休職直前の仕事の状況をお答えください。（回答は1つ）

1 管理的公務員	28 著述家、記者、編集者
2 法人・団体役員	29 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者
3 法人・団体管理職員	30 音楽家、舞台芸術家、俳優等
4 その他の管理的職業従事者	31 その他の専門的職業従事者（図書館司書、学芸員、カウンセラー等）
5 研究者（自然科学系・人文社会科学系）	32 一般事務従事者（庶務事務員、人事事務員、受付、秘書）
6 農林水産技術者	33 会計事務従事者（経理事務員等）
7 製造技術者（開発）	34 生産関連事務従事者
8 製造技術者（開発を除く）	35 営業・販売事務従事者
9 建築・土木・測量技術者	36 外勤事務従事者（集金人、調査員）
10 情報処理・通信等技術者（システム管理者、通信ネットワーク技術者）	37 運輸・郵便事務従事者
11 医師	38 事務用機器操作員
12 歯科医師	39 商品販売・営業職・販売類似職業従事者（小売店主、販売員等）
13 獣医師	40 家庭生活支援・介護サービス職業従事者
14 薬剤師	41 保健医療・生活衛生サービス職業従事者
15 保健師、助産師、看護師	42 飲食物調理、接客従事者
16 医療技術・保健医療従事者（診療放射線技術師、理学療法士、歯科衛生士、栄養士、はり師等）	43 居住施設・ビル等管理人
17 社会福祉専門職業従事者（保育士、福祉相談指導等）	44 その他サービス職業従事者
18 法務従事者（裁判官、弁護士、司法書士他）	45 自衛官・司法警察職員、その他の保安職業従事者
19 経営・金融・保健専門職業従事者（公認会計士、税理士、社会保険労務士等）	46 農・林・漁業技術者
20 経営・業務コンサルタント	47 生産設備制御・機械組立設備制御・監視従事者
21 学校教員（幼稚園） 特別支援等学校含む	48 製品製造・加工処理・機械組立・整備・修理従事者
22 学校教員（小・中学校） 特別支援等学校含む	49 製品・機械検査・生産関連・生産類似作業従事者
23 学校教員（高等学校） 特別支援等学校含む	50 鉄道・自動車・船舶・航空機運転・その他輸送事業者
24 学校教員（高専、短大）	51 定置・建設機械運転・建設・電気・土木工事従事者
25 学校教員（大学、大学院）	52 その他
26 その他の教員	
27 宗教家	

Q33 あなたは、Q32 で答えた仕事を、どのように見つけましたか。以下の中から、当てはまるものの中で、最も重要なものを選択してください。(回答は 1 つ)

- 1 指導教員からの紹介
- 2 指導教員以外の、教員、先輩、同僚、知人などからの紹介
- 3 一般のメディアを通じて (新聞、就職サイト、J-REG in など)
- 4 大学のキャリアセンターで探した
- 5 ハローワーク、公的な職業紹介機関
- 6 医局を通じた紹介
- 7 その他 具体的に : ()

現在の最も主な仕事の雇用先についてお尋ねします。

Q34 雇用先の経営組織として、最も当てはまるものを1つ選んでください。(回答は 1 つ)

日本学術振興会の特別研究員の方は所属先の機関についてお答えください。

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 大学・大学院 (国公立) | 6 民間企業 |
| 2 大学・大学院 (私立) | 7 非営利団体 (学校・行政等を含む) |
| 3 短大・高専 (国公立) | 8 個人事業主 |
| 4 短大・高専 (私立) | 9 その他・無所属 |
| 5 公的研究機関 | |

Q35 現在の最も主な仕事を選んだ理由として、当てはまるものをすべて選択して下さい。(回答はいくつでも)

- 1 これまでの研究経験が活かせる仕事であると考えた
- 2 研究以外の新しい仕事にチャレンジして、視野を広げたい
- 3 良い処遇・待遇が期待された
- 4 大学等での仕事(研究)に興味を持てなくなった
- 5 大学等では安定的なポストが少なく、将来のキャリアや生活の見通しが立たない
- 6 その他 具体的に : ()

Q36 現在の最も主な仕事の雇用先の事業内容として、最も当てはまるものを1つ選んでください。なお、派遣社員の方は、派遣元の業種についてお答えください。(回答は1つ)

日本学術振興会の特別研究員の方は所属先の機関についてお答えください。

1 農林水産業	10 不動産業、物品賃貸業
2 鉱業	11 学術研究、専門・技術サービス業
3 建設業	12 宿泊業、飲食サービス業
4 製造業	13 生活関連サービス業、娯楽業
5 電気・ガス・熱供給・水道業	14 教育、学習支援業
6 情報通信業	15 医療、福祉
7 運輸業、郵便業	16 サービス業（他に分類されるものを除く）
8 卸売業	17 公務（他に分類されるものを除く）
9 金融業、保険業	18 その他 具体的に：()

Q37 現在の最も主な仕事の雇用先では、どのくらいの方が働いていますか。雇用主が管轄するすべての場所(支店、支部等)についてカウントして下さい。パート従業員なども含みます。(回答は1つ)

1 100人未満	4 500人～1000人未満
2 100人～300人未満	5 1000人以上
3 300人～500人未満	

Q38 現在の最も主な仕事の雇用先で、あなたの雇用形態として、もっとも当てはまるものを1つ選択してください。(回答は1つ)

1 正社員・正職員	4 パートタイム労働者（アルバイト含む）
2 派遣労働者	5 事業主（家内労働者、在宅ワーカー含む）
3 契約社員（嘱託含む）、任期制研究員など	6 その他

アカデミア・公的機関での仕事について、お尋ねします。

Q39 あなたの職名は何ですか。最も当てはまるものを1つ選択してください。(回答は1つ)

1 ポスドク（任期制研究員、特別研究員等）	6 講師（専任）
2 助教	7 准教授・教授（特任の場合を含む）
3 特任助教（特命、特定助教等を含む）	8 その他の医療関係従事者
4 研究支援者（研究助手、実験助手、研究支援員、技術指導員等）	9 その他（主任・上席研究員、客員教授、それ以外）
5 非常勤講師、嘱託講師	

Q40 任期について、もっとも当てはまるものを1つ選択してください。(回答は1つ)

※テニユアトラック制とは、自立した研究者として任期付の雇用形態で経験を積み、その後審査により、安定的な雇用に移る仕組みです。

- 1 任期なし（終身在職権あり）
- 2 任期あり（テニユアトラック制※によるもの）
- 3 任期あり

Q41 任期は最長で何年の契約ですか。(回答は半角数字で入力)

※6ヵ月以上は切り上げ、6ヵ月未満は切り捨てとして下さい。例)2年9ヵ月→3年

()年

Q42 今後の職業キャリアに関してどのような展望をお持ちですか。もっとも当てはまるものを1つ選択してください。(回答は1つ)

- 1 大学や研究機関で、研究者として安定的なポジションを得たい
- 2 大学や研究機関で、研究に関連した仕事をしたい
- 3 雇用先にはこだわらないが、研究者として働きたい
- 4 雇用先にはこだわらないが、研究経験が活かせる仕事に就きたい
- 5 研究以外の仕事をしたい、研究以外の仕事でもよい
- 6 その他

Q43 現在、あなたは研究上の権限として以下のようなものを持っていますか。当てはまるものを全て選択してください。(回答はいくつでも)

- 1 独立した研究室を持っている
- 2 研究室におけるグループの予算作成・執行の実質的な責任者である
- 3 担当課題の予算作成・執行の実質的な責任者である
- 4 特定の部下（大学院生）の指導の責任者であった
- 5 発表論文の責任者であった
- 6 当てはまるものはない

Q44 現在の仕事は、博士課程在籍時の研究内容にどの程度関連していますか。最も当てはまるものを1つ選択してください(回答は1つ)

- 1 強く関連している（博士課程の研究と同分野の研究活動が主な業務）
- 2 やや関連している（博士課程の研究に関する知識・技術を用いた業務）
- 3 関連していない（博士課程の研究に関する知見・技術等を用いない業務）

Q45 あなたは、現在の仕事に満足していますか。「仕事の内容」「待遇・処遇」について、それぞれ最も当てはまるものを1つ選択してください。(回答は1つ)

<仕事の内容>		
1 満足している	3 どちらともいえない	4 あまり満足していない
2 まあ満足している		5 全く満足していない
<待遇・処遇>		
1 満足している	3 どちらともいえない	4 あまり満足していない
2 まあ満足している		5 全く満足していない

博士課程に進学する前に、社会人経験※があった方に伺います。

Q46 博士号を取得すること(博士課程を修了したこと)で、何か現在の仕事に関して影響がありましたか。(回答は1つ)

※社会人経験とは学校教育機関を一旦離れ、経常的な収入を得る仕事の経験等を指します。

1 新しい仕事に就くことができた
2 昇進、昇給につながった、またはつながることが期待される
3 仕事における信頼が高まった
4 仕事の幅が広がった
5 国際的な活動が増えた
6 その他 具体的に：()
7 特に影響はない

現在の研究状況について、お尋ねします。

Q47 現在、論文発表や特許取得など具体的な成果を目指した「研究」を行っていますか。(回答は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

Q48 今年度(平成28年度)、研究費として使える金額は大よそどのくらいですか。以下の研究費について、それぞれの金額をお答えください。(回答は半角数字で入力)

※ない場合は「0」を入力してください。

基盤的研究費(所属機関等から支給)：()万円
科 研 費：()万円
科研費以外の競争的資金：()万円

Q49 日本学術振興会の特別研究員(PD)に採用されていますか。(回答は1つ)

1 1度も応募していない	3 平成27年度に採用されている
2 応募したことはあるが、採用されていない	4 平成28年度に採用されている

Q50 採用された特別研究員の種類をお答えください。(回答は1つ)

※SPD は世界最高水準の研究能力を有する若手研究者の養成、RPD は出産・育児による研究中断者への復帰支援を目的としたフェローシップです。

- | | |
|-------|-----------|
| 1 PD | 3 RPD |
| 2 SPD | 4 海外特別研究員 |

Q51 平成 27～28 年度で、日本学術振興会の特別研究員以外の研究奨励金(フェローシップ)に採用されていましたか。(回答は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

Q52 現在までに、査読付きの論文は何本ありますか。またそのうち、国際共著論文は何本ありますか。(回答は半角数字で入力)

※ない場合は、「0」を入力してください。

査読付き論文()本
うち、国際共著論文()本

Q53 最も学術的価値の高い論文が掲載されたジャーナル名を1つ記入して下さい。(和文、英文、その他言語は何でも可。)(回答は具体的に)

例:Nature、Econometrica、地学雑誌

ジャーナル名()

Q54 現在までに、出願している特許があれば、その数をお答えください。(回答は半角数字で入力)

※ない場合は、「0」を入力して下さい。

()

あなたのご家族について、お尋ねします。

Q55 あなたは、現在、結婚していますか(内縁関係も含みます)。(回答は1つ)

- | |
|----------------|
| 1 未婚 |
| 2 配偶者(パートナー)あり |
| 3 離別・死別した |

Q56 生計を共にしている15歳未満のお子さんがいれば、その数を記入してください。(回答は半角数字で入力)

※いない場合は、「0」を入力して下さい。

()人

お子さんがいる方にお尋ねします。

Q57 生計を共にしているお子さんのうち、1番下のお子さんの年齢をお答えください。(回答は1つ)

1 0-2 歳	3 6-11 歳
2 3-5 歳	4 12-14 歳

本調査についてお尋ねします。

Q58 本調査の集計結果について、受け取りを希望しますか。(回答は1つ)

1 希望しない
2 郵送で受け取る
3 メールで集計結果の URL を受け取る

Q59 調査結果を郵送での受け取りをご希望の方は、郵便番号、ご住所を入力ください。

郵便番号	
住所	

Q60 協力、ありがとうございました。

本調査に関する意見を自由にお書きください。(回答は具体的に)

--